

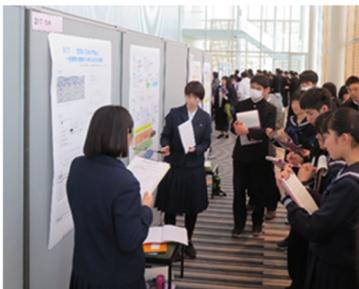
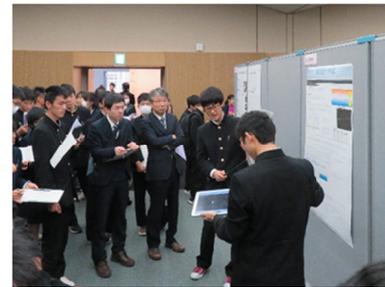
探究心 ここに集う —三校合同課題研究発表会—

- ◇期 日 令和元年 12 月 15 日(日)
- ◇場 所 富山国際会議場
- ◇参加者 富山・高岡・富山中部高校探究科学科 1・2 学年生徒

12 月 15 日に富山国際会議場で令和元年度課題研究発表会を行った。県内三校の探究科学科 2 年生 240 名がポスターセッション形式で 58 の研究の成果を 1 年生や保護者をはじめとした多くの人に発表した。開会式では、各校 1 班ずつの代表発表があり、本校代表の数学班は「ゲームで俺に勝ちたい？それなら確率やろうせ！」の研究発表を行った。発表の後には活発な質疑応答があった。



ポスターセッションは用意したポスターをもとに聴き手の質問にも応じながら、研究内容を伝えるという形式で進められる。各班には午前と午後それぞれ 30 分間の発表時間が与えられた。放課後や休日にも入念な準備を重ねてきたが、他校の生徒や先生方からの鋭い質問や想定外の指摘に悩みながら必死に答えた場面もあった。自分の発表に不足している部分や新たな視点を獲得ことができ、充実した時間となった。



昼の休憩時間には学年ごとに交流会が設けられた。初対面の人も多く、最初は硬い雰囲気だったが、自己紹介の後、探究活動での苦勞話や裏話を通して、他校の生徒と楽しく交流を深めることができた。

参加した生徒からは「多くの方に発表を聞いてもらうことができうれしかった」「他校の発表から様々な刺激を受けた。これからの自分の研究につなげていきたい」といった感想が聞かれた。探究活動の面白さに改めて気づくことができた一日となった。



日頃は研究について他校との交流が少なく、新たな気付は得がたい。今回のように他校の生徒と研究内容を共有できることはとても刺激的であり、今後の研究に大いに役立った。1 月 24 日(金)には本校で「発展探究」課題研究発表会が行われるので、今回の指摘や気づきをもとに、よりよい発表を目指したい。